



自由研究のヒント満載！子どもの「なぜ？」を育てる学びの宝庫 『じゃらん』 学びになりそうな科学館・博物館ランキング

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：牛田 圭一、以下リクルート）が運営する旅行情報サイト『じゃらんニュース』は、「科学館・博物館」に関するアンケート調査を行いましたので、その結果をお知らせします。夏休みも中盤に入り宿題の進捗が気になる時期。ランキングには、自由研究のヒントになりそうな「見る・触れる・考える」ことができる施設をはじめとした、知的好奇心を刺激する科学館・博物館が多数ランクインしています。なお、本内容は旅行情報サイト『じゃらんニュース』でも紹介いたします。<https://www.jalan.net/news/article/882314/>

■ 国立ならではの膨大な情報量と圧巻の展示が魅力の「国立科学博物館」が1位を獲得

『じゃらん』子どもの学びになりそうな科学館・博物館ランキング

順位	名称	都道府県
1	国立科学博物館	東京都
2	日本科学未来館	東京都
3	大阪市立科学館	大阪府
4	名古屋市科学館	愛知県
5	日本銀行金融研究所 貨幣博物館	東京都
6	国土地理院 地図と測量の科学館	茨城県
7	つくばエキスポセンター	茨城県
8	神奈川県立 生命の星・地球博物館	神奈川県
9	サイエンスワールド（岐阜県先端科学技術体験センター）	岐阜県
10	群馬県立自然史博物館	群馬県

自然と人類の歴史や最先端の科学技術、宇宙から貨幣の歴史まで全国各地には興味深い科学館・博物館がたくさんあります。今回は夏休みの自由研究にもぴったりの科学館・博物館についてアンケートを実施しました。子どもの学びになりそうだと思う1位は東京都「国立科学博物館」が獲得しました。国立で唯一の総合科学博物館で、恐竜から宇宙技術まで約2万5,000点の展示を通じて自然と科学について学ぶことができます。2位には東京都「日本科学未来館」がランクイン。最先端技術や宇宙・生命の不思議を体験しながら楽しく学べる未来型ミュージアムです。続く3位の大阪府「大阪市立科学館」は、プラネタリウムや体験型展示が充実し、宇宙とエネルギーの不思議を体感することができます。そのほかTOP10には、専門的な知識を分かりやすく紹介しているのはもちろん、実物展示や体験型コーナーがある施設が多数ランクインする結果となりました。また各施設では、夏休みに向けて特別展やイベントもたくさん企画されていて、テーマ選びのヒントも豊富。自由研究のアイデア探しにでかけてみてはいかがでしょうか。

【調査概要】インターネット調査／調査時期：2025年6月12日（木）～2025年6月16日（月）調査対象：47都道府県在住の小・中学生の子どもがいる20代～50代／有効回答数：1,057名／複数回答（『じゃらん』に掲載された科学館・博物館を中心に、子どもの学びになりそうだと思うスポットを3つまで選択）

本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

■子どもから大人まで、知的好奇心を刺激しながら楽しく学べる施設がランクイン

1位：国立科学博物館【東京都】

1877年に創立された国立科学博物館は、自然と人類の歴史を深く学べる国立で唯一の総合科学博物館です。現在開催中の特別展「氷河期展」では、現在よりもはるかに厳しい環境を生きていた人類や動物たちの姿を、生体復元模型や実物の頭骨、考古資料などを基にひもといていきます。科学と歴史が融合した展示は、子どもから大人まで幅広い世代が楽しめます。



(画像提供：国立科学博物館)

2位：日本科学未来館【東京都】

日本科学未来館は、最先端の科学技術を体験しながら学べる施設で、科学の魅力を五感で味わえる、知的好奇心を刺激するスポットです。特別展「深宇宙展」では、月面探査車や火星衛星探査計画など、革新的な宇宙技術を間近で見ることができます。火星ツアー体験やブラックホールの謎に迫る展示もあり、宇宙の壮大さと人類の挑戦をリアルに感じられます。



3位：大阪市立科学館【大阪府】

大阪市立科学館は、「見て・ふれて・楽しむ」科学体験が魅力の施設です。宇宙・エネルギー・物理・化学などを、実験や模型を通じて分かりやすく紹介。プラネタリウムでは、臨場感ある星空と解説で、宇宙の謎を解き明かします。子ども向けの体験型展示やサイエンスショーも充実していて、遊びながら科学の原理を学べる場となっています。



4位：名古屋市科学館【愛知県】

名古屋市科学館は、世界最大級のプラネタリウムを誇る科学体験施設です。宇宙・生命・物理・化学など多彩な分野の展示があり、実験や体験を通して楽しく学ぶことができます。特に「放電ラボ」や「極寒ラボ」といった、五感で科学を感じられる展示が魅力的。子どもから大人まで、科学の不思議に触れながら探究心を育めるスポットです。



5位：日本銀行金融研究所 貨幣博物館【東京都】

貨幣博物館は、日本の貨幣の歴史と役割を学べる施設です。古代から現代までの貨幣や紙幣の実物展示を通じて、お金の歴史や経済について勉強できます。お札の偽造防止技術など普段見られない裏側も紹介。夏休みには「お金タイムトラベルツアー」やクイズ付きワークシート、昔のお金のスタンプや1億円の重さ体験など子ども向けプログラムも充実し、無料で誰でも楽しめます。



6位：国土地理院 地図と測量の科学館【茨城県】

地図と測量の科学館は、地図づくりの裏側や測量技術の進化を楽しく学べる施設です。測量機器や空中写真、3D 地形模型などを通じて地理情報の重要性を知ることが出来ます。地図の歴史や災害対策への活用など社会とのつながりも学べ、体験型展示も盛りだくさん。期間限定の企画展や夏休みのイベントも開催予定で、地図に関する自由研究にもおすすめです。



7位：つくばエキスポセンター【茨城県】

つくばエキスポセンターは、科学技術を五感で楽しむ体験型施設です。科学の不思議を学べる展示のほか、プラネタリウムでは大迫力の映像と美しい星空を観察できます。夏は企画展「エキスポ昆虫ランドへようこそ」や科学万博-つくば'85「40周年記念展示」ほか、プラネタリウムでは名探偵コナンや恐竜の番組を上映します。



(画像提供：公益財団法人つくば科学万博記念財団)

8位：神奈川県立 生命の星・地球博物館【神奈川県】

神奈川県立 生命の星・地球博物館は、地球と生命の壮大な歴史を体感できる自然史博物館です。恐竜の化石や鉱物、動植物の標本など約1万点の展示で、進化の流れを分かりやすく紹介しており、自然と生命のつながりを学ぶことができます。夏休みには自由研究相談会や自然科学相談デーなど子ども向けイベントも開催しています。



9位：サイエンスワールド（岐阜県先端科学技術体験センター）【岐阜県】

サイエンスワールドは、全国でも珍しい体験特化型の科学館です。自分の手で実験や工作を行いながら最新技術にも触れられ、まるで博士になったような気分で科学を体験できます。サイエンスショーやワークショップで科学の原理を楽しく学べ、夏はロボット展示や電子顕微鏡観察などイベントが豊富。入館無料で、親子で気軽に参加できます。



10位：群馬県立自然史博物館【群馬県】

群馬県立自然史博物館は、地球と生命の進化の物語を実感できる自然史博物館です。実物大の動く恐竜模型や発掘現場を再現したガラス床、豊富な標本や剥製など、迫力ある展示が魅力。夏は企画展「ながいながい骨の旅」や恐竜の歯のレプリカづくり、天体観望会など多彩なイベントが企画されています。触れて学べる体験型展示も多く、科学的な視点と探究心を刺激します。中学生以下は入館無料。



※紹介している内容は 2025 年 7 月 23 日時点の情報です

※本ランキングをご紹介いただく際は、必ず下記クレジットを記載してください。

「じゃらん 学びになりそうな科学館・博物館ランキング」

※おでかけの際には、ホームページなどで最新の情報をご確認ください

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、人材派遣、マーケティング・マッチング・テクノロジーの3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>